

保管用

保証書付き

取扱説明書



リモコン送信器(3CH) LEDシーリングライト 調光・調色用

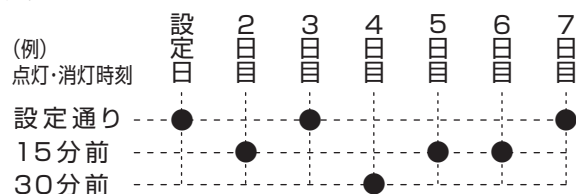
品番 HK9804

■ LEDシーリングライト・ペンダント用のリモコン送信器です。
対象器具、使用可能な機能は、照明器具のカタログの本商
品掲載ページをご確認ください。

このリモコンは留守中に在宅を装う「るすばんモード」
設定にしておくことで照明器具が自動的に点灯/消灯します。
(この商品は侵入や盗難などを阻止するものではありません。)

るすばんモードのはたらき

- 「るすばんモード」をセットすると、
留守中に照明器具が自動で点灯・消灯します。
(例)初期設定 17:00になると 23:00になると
昼間は消灯 自動で点灯 自動で消灯
- るすばんモードは解除するまで毎日繰り返します。
在宅を装うため、点灯・消灯時刻は「設定通り」、
「15分前」、「30分前」の3パターンでランダムに
変わります。



もくじ

安全上のご注意	2
ご使用上に関するお知らせ	2
各部のなまえとはたらき	3
あかりをつける・消す	3
留守中に在宅を装う (るすばんモードの使いかた)	4
リモコンの便利な使いかた	5
おまかせモードの設定	7
故障かな?と思ったら	10
お手入れについて	10
パナソニックお客様ご相談窓口のご案内	11
保証書	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。
特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を
必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず
確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれのある内容」です。



禁止

- 乾電池は新旧・異種の乾電池は使用しない
- 充電式の電池は使用しない
- 使用後の乾電池は可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない
- 水、コーヒー、ジュースなどをかけない
- 温度の高くなる場所、湿気の多い場所で使用しない
- リモコンのLED手元灯を点灯した状態で長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

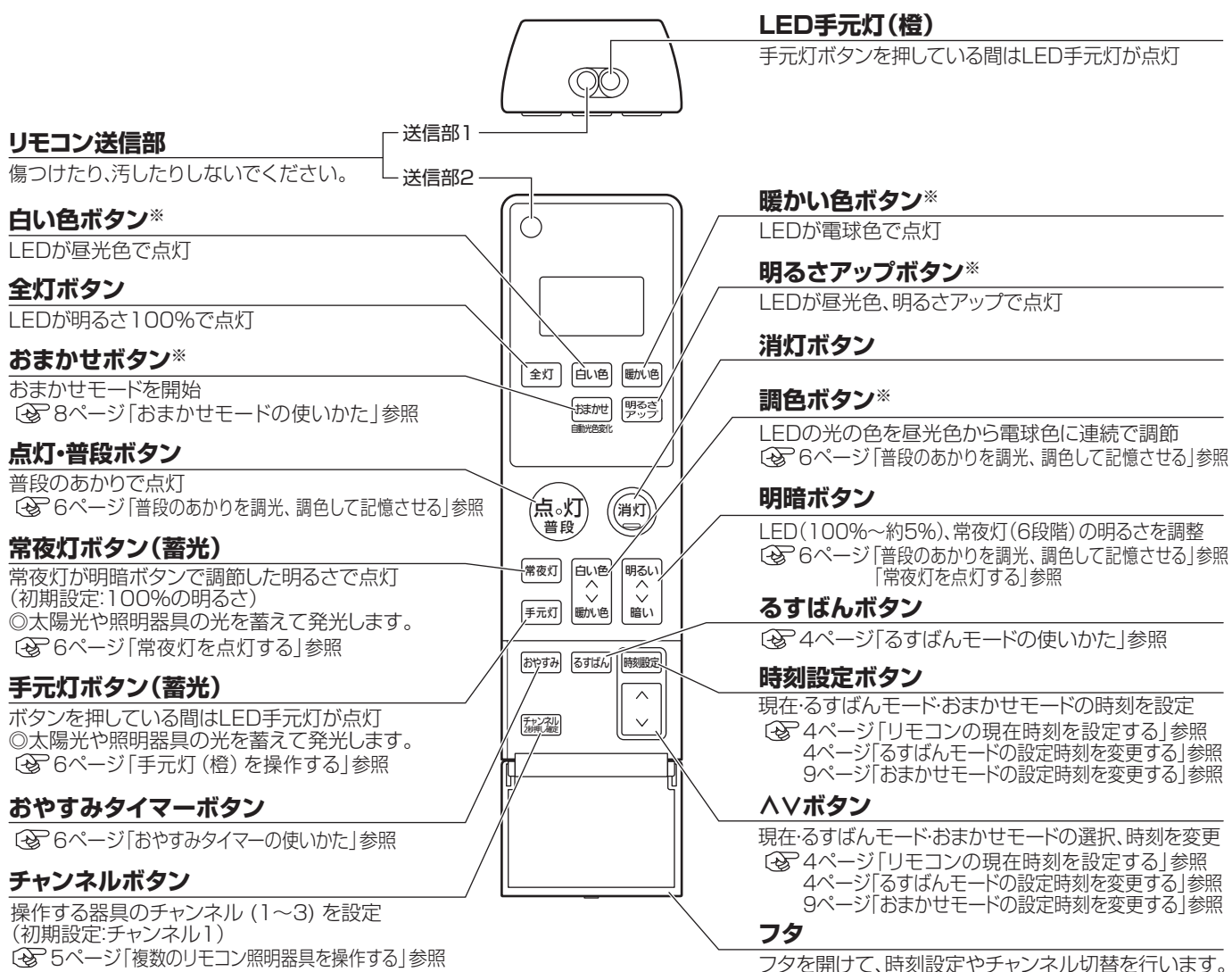
ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- 対象器具、使用可能な機能は、照明器具のカタログの本商品掲載ページをご確認ください。
- 対象器具の機能により「明るさアップボタン」「白い色ボタン」「暖かい色ボタン」「調色ボタン」「おまかせボタン」が使用できないリモコン照明器具があります。各機能について、使用できる器具は以下の通りです。
 - ・「明るさアップボタン」：明るさアップモード搭載の器具で使用できます。
 - ・「白い色ボタン」「暖かい色ボタン」「調色ボタン」：調色タイプの器具で使用できます。
 - ・「おまかせボタン」：おまかせモード対応の器具で使用できます。対応する器具品番は、カタログの本商品掲載ページをご覧ください。
- 一部、明るさアップモード搭載、おまかせモード対応の掲載がない器具でも、明るさアップモード、おまかせモードが使用できる器具もあります。
- リモコン照明器具の取扱説明書もあわせてご覧のうえ、正しくご使用ください。
- 天井、壁、床の色や材質により、リモコンの操作距離が短くなることがあります。
- リモコンボックスは紛失防止用に壁掛け収納するものです。リモコンは必ず照明器具に向けて操作してください。
- 本商品を改造したり、部品交換をしないでください。
- 乾電池の⊕ ⊖は正しく入れてください。乾電池の破損や液漏れの原因となります。
- リモコンの乾電池を取り外した場合、リモコンのチャンネルが初期設定に変わることがあります。
その際は、リモコンのチャンネルを変更してください。📖 5ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照
- リモコンのLED手元灯が点灯している場合やリモコンの液晶が表示している場合でも、電池の消耗により照明器具の操作ができない場合があります。
- LED手元灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- リモコンのボタン操作により液晶表示部がちらつく場合があります。

各部のなまえとはたらき

各ボタンによる操作は照明器具により若干異なります



※: 器具によっては使用できません。

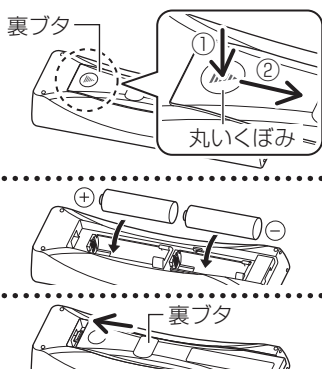
付属部品

単3形
乾電池
(2本)

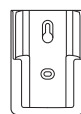


乾電池の入れかた

- 1 リモコンの裏ボタンを開ける
①裏ボタンの丸いくぼみを
押しながら
②スライドさせて開ける
- 2 単3形乾電池を2本入れる
乾電池の⊕⊖を
正しく入れる
- 3 裏ボタンをスライドさせて
閉める



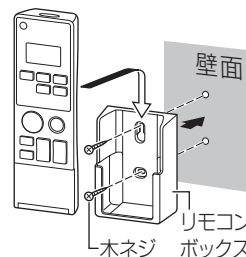
リモコン
ボックス(1個)



リモコン
ボックス用
木ネジ(2本)



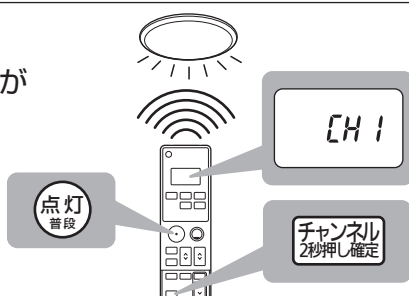
- リモコンボックスを使用して、
紛失防止用に壁掛け収納
できます。



あかりをつける・消す

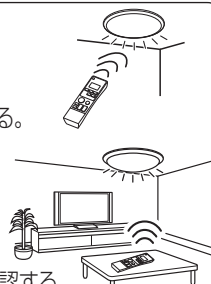
チャンネルの確認

- 照明器具にはチャンネルが
あります
照明器具が何チャンネルで
点灯するか確認する。
チャンネルの変更のしかたは
☞ 5ページ「複数のリモコン
照明器具を操作する」参照



送信のしかた

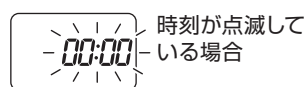
- 普段の点灯・消灯の場合
「送信部1」を照明器具に向けて操作する。
- 「るすばんモード」
「おやすみタイマー」
「おまかせモード」を
使用する場合
寝かせた状態で点灯・消灯することを確認する。



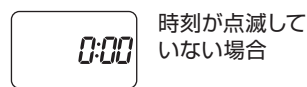
留守中に在宅を装う(るすばんモードの使いかた)

リモコンの現在時刻を設定する

お買い上げ時や電池交換時の設定のしかた



現在時刻を変更する場合



右記手順 3 から設定を行う

右記手順 1 から設定を行う

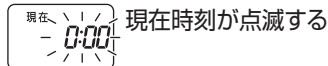
メモ

- 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」をセットするには、現在時刻の設定が必要です。
- 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」がONの状態では、現在時刻の変更はできません。

1 時刻設定 リモコンのフタを開け「時刻設定ボタン」を2秒以上押す

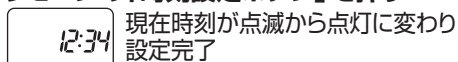


2 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



3 リモコンの「↑↓ボタン」を押して現在時刻を合わせる

4 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



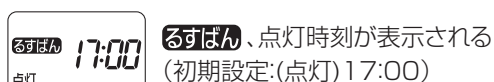
るすばんモードの使いかた

るすばんモードをONにする

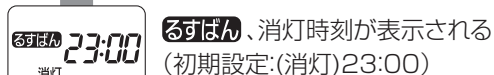
注意 るすばんモードをONにするには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。

上記「リモコンの現在時刻を設定する」参照

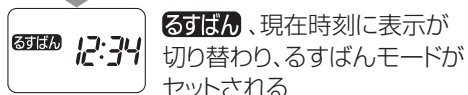
1 るすばん リモコンのフタを開けて「るすばんボタン」を押す



約2秒後



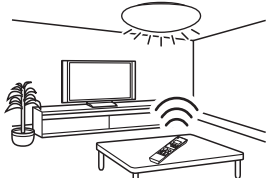
約2秒後



メモ

- るすばんモードは「普段のあかり」の明るさで点灯します。
- 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」が同時刻に設定された場合、「おやすみタイマー」「るすばんモード」「おまかせモード」の順に設定が優先されます。

2 リモコンのフタを開めて操作したい器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く



メモ

壁スイッチOFFでは、「るすばんモード」は動作しません。お出かけの際に照明器具をOFFする場合は、リモコンで操作してください。

るすばんモードをOFFにする

リモコンの液晶パネルにるすばんの表示があるときに

るすばん リモコンのフタを開けて「るすばんボタン」を押す

- ➡リモコンの液晶パネルのるすばんの表示が消え、「るすばんモード」がOFFする

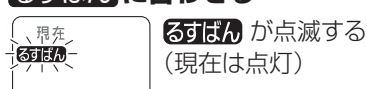
るすばんモードの設定時刻を変更する

注意 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」がONの場合は、設定時刻の変更ができません。「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」をOFFしてから変更を行ってください。

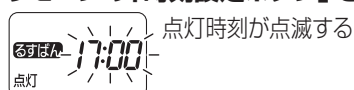
1 時刻設定 リモコンのフタを開けて「時刻設定ボタン」を2秒以上押す



2 リモコンの「↑↓ボタン」でるすばんに合わせる



3 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



4 リモコンの「↑↓ボタン」で点灯時刻を変更する

- 点滅している時に、時刻の変更ができます。
- 点灯時刻は30分刻みで設定できます。

5 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



6 リモコンの「↑↓ボタン」で消灯時刻を変更する

- 点滅している時に、時刻の変更ができます。
- 消灯時刻は30分刻みで設定できます。

7 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す ➡時刻の変更が完了する

- 「時刻設定」を押さないと約60秒で、前回の設定に戻ります。
- 一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

メモ 「点灯」と「消灯」の同時刻設定はできません。

リモコンの便利な使いかた

複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。

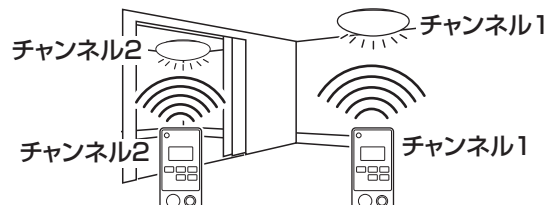
◎ 器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。

(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。

(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



- チャンネル設定には、「リモコンで設定する方法」と「本体のチャンネル設定ボタンを押して設定する方法」の2種類の方法があります。

リモコンで設定する方法

- 壁スイッチON** チャンネル設定を行う器具(1台)のみを壁スイッチONにする
(周囲のリモコン照明器具は、必ず壁スイッチOFFにする※)
- リモコンのフタを開けて「チャンネルボタン」を押し希望のチャンネル(CH1~3)に合わせる**
現在設定されているチャンネルが表示されます。
その後、押すごとにCH1→CH2→CH3と切り替わります。
(最後に操作してから約10秒後に表示は消えます。)
- (リモコンの「リモコン送信部」を器具に向けて)チャンネルが表示中にもう一度「チャンネルボタン」を2秒以上押す**
➡「ピピーツ」と音がして設定完了

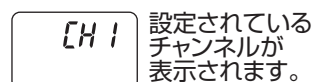
※：周囲のリモコン照明器具が壁スイッチONの場合、その器具もチャンネルが切り替わることがあります。

メモ

- 品番により、チャンネル設定方法が異なります。
ご使用の照明器具の取扱説明書をご覧ください。
- リモコンの「全灯」「白い色」「暖かい色」「おまかせ」「明るさアップ」「常夜灯」「点灯・普段」「消灯」「調色」「明暗」のいずれかのボタンを押している間は、現在設定されているチャンネルが表示されます。



いずれかのボタンを押している間は



設定されているチャンネルが表示されます。

本体のチャンネル設定ボタンを押して設定する方法

- チャンネル設定スイッチ** リモコン受信器(本体)の「チャンネル設定スイッチ」を押す(1秒以内にはなす)
➡「ピツ」と音がする
- リモコンのフタを開けて「チャンネルボタン」を押し希望のチャンネル(CH1~3)に合わせる**
現在設定されているチャンネルが表示されます。
その後、押すごとにCH1→CH2→CH3と切り替わります。
(最後に操作してから約10秒後に表示は消えます。)
- リモコンの「点灯・普段」「消灯」「常夜灯」「調色」「明暗」のいずれかのボタンを押す**
➡「ピピーツ」と音がして設定完了

リモコンの便利な使いかた

普段のあかりを調光、調色して記憶させる

1 リモコンの「点灯・普段ボタン」を押して
普段のあかりを点灯させる

メモ

LEDの明るさ、光の色を調節すると、その都度記憶します。

2 リモコンの「明暗ボタン」「調色ボタン」
で明るさ、光の色を調節※する

→ 記憶

※：光の色を調節できない器具もあります。

常夜灯を点灯する

常夜灯点灯時に調光操作を行うと、その明るさを記憶します。

1 リモコンの「常夜灯ボタン」を押し、
常夜灯を点灯させる

メモ

- 6段階の明るさを調節できます。
- 再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 常夜灯は調色できません。

2 リモコンの「明暗ボタン」で常夜灯の
明るさを調節する

→ 記憶

おやすみタイマーの使いかた

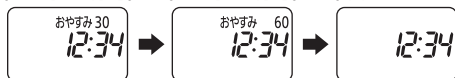
おやすみタイマーを使用するには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。
④ 4ページ「リモコンの現在時刻を設定する」参照

おやすみタイマーをONにすると、30分または60分後に自動消灯を行います。

■おやすみタイマーをONにする

1 リモコンのフタを開けて「おやすみタイマーボタン」を押して希望のタイマーを選択する

(30分後消灯) (60分後消灯) (未設定・OFF)



押すごとに表示が切り替わります。

2 リモコンのフタを閉めてリモコンが動作する場所に
寝かせた状態で置く

④ 3ページ「あかりをつける・消す」参照

■おやすみタイマーをOFFにする

リモコンの液晶パネルに「おやすみ」の表示があるときに

「おやすみ」 リモコンのフタを開けて
「おやすみタイマーボタン」を押す
(液晶パネルの表示が「おやすみ30」の
場合は、2回押す)

→ リモコンの液晶パネルの「おやすみ」の表示
が消え、「おやすみタイマー」がOFFする

メモ

- リモコンの「消灯ボタン」を押して消灯させた場合も「おやすみタイマー」はOFFされます。
- 「おやすみタイマー」設定時間経過後、タイマー時間表示は消え、その「おやすみタイマー」はOFFされます。

手元灯(橙)を操作する

いざという時に便利な手元灯付き

手元灯

リモコンの「手元灯ボタン」を
押している間、LED手元灯が
点灯



注意

ひんぱんに手元灯を使用すると電池寿命が短くなります。

おまかせモードの設定

おまかせモードを使用するには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。
4ページ「リモコンの現在時刻を設定する」参照

おまかせモード※¹とは

※¹: おまかせモードを設定できない器具もあります。

設定時刻になると、自動であかりのシーンが切り替わり、生活リズムを整える環境を作ります。

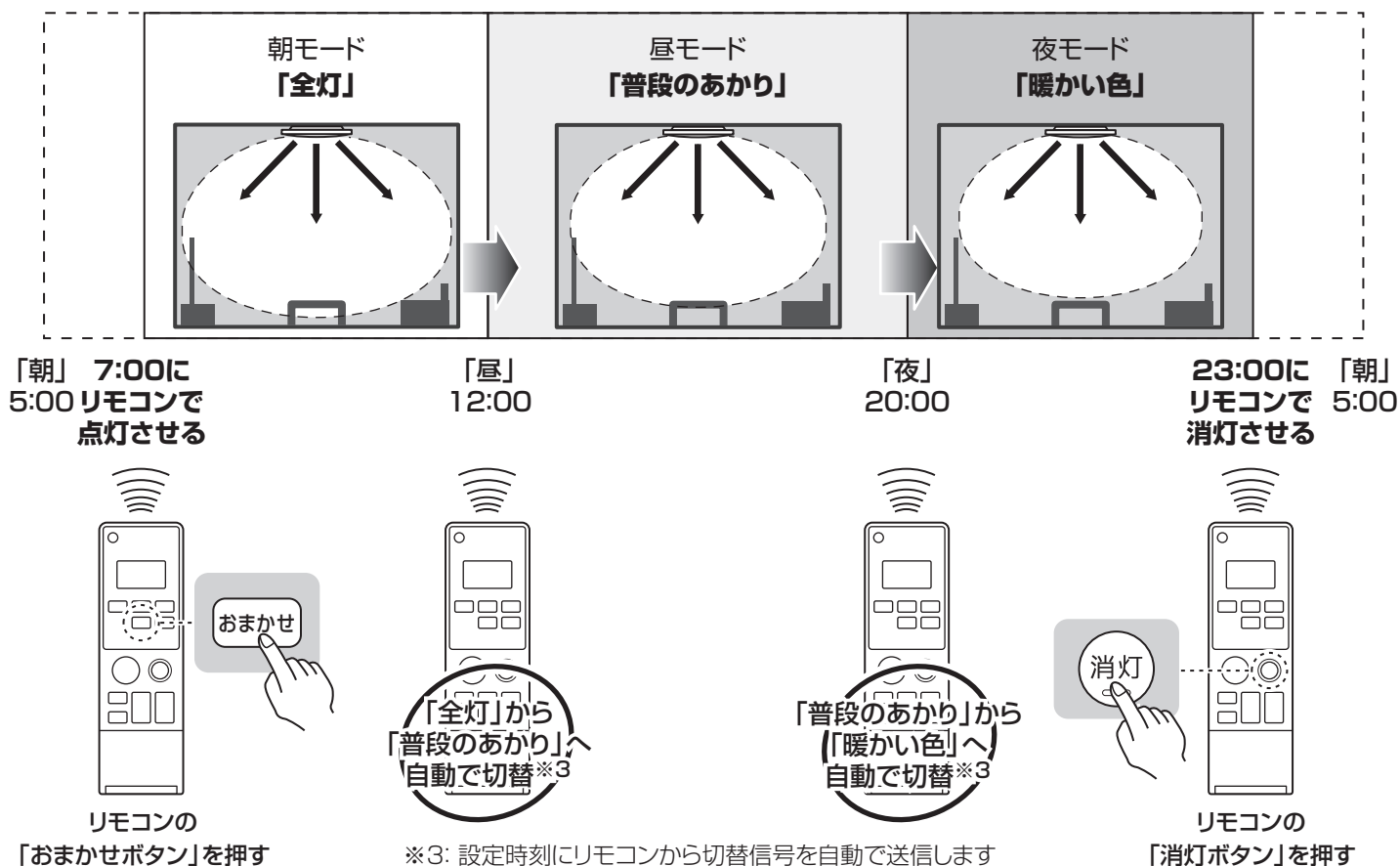


■ 動作イメージ

たとえば・・・7:00に点灯、23:00に消灯させる場合

あかりの切替時刻の初期設定時刻			
「朝モード」	5:00	「全灯」へ切り替わる時刻	
「昼モード」	12:00	「普段のあかり」へ切り替わる時刻	
「夜モード」	20:00	「暖かい色」へ切り替わる時刻	

●初期設定時刻を変更する場合は、
9ページ「おまかせモードの
設定時刻を変更する」参照



おまかせモードの設定

おまかせモードを使用するには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。
4ページ「リモコンの現在時刻を設定する」参照

おまかせモード※の使いかた

※：おまかせモードを設定できない器具もあります。

■ おまかせモードをONにする

1

おまかせ

リモコンの「おまかせボタン」を押す

▶ 予め設定した時刻に応じた明るさ、光の色で照明器具が点灯する

おまかせ 5:00
朝

「朝モード」の切替時刻が表示される
(初期設定:(朝)5:00)

約2秒後

おまかせ 12:00
昼

「昼モード」の切替時刻が表示される
(初期設定:(昼)12:00)

約2秒後

おまかせ 20:00
夜

「夜モード」の切替時刻が表示される
(初期設定:(夜)20:00)

約2秒後

おまかせ 12:34
昼

現在時刻に表示が切り替わり、
時間に応じたモードが表示される

メモ

- 「普段のあかり」は、リモコンで設定した光の色で点灯します。
- 「朝モード」「夜モード」時にリモコンの「調光ボタン」「調色ボタン」で調光や調色を行った場合、「普段のあかり」に記憶されます。
- 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」が同時刻に設定された場合、「おやすみタイマー」、「るすばんモード」、「おまかせモード」の順に設定が優先されます。

リモコン



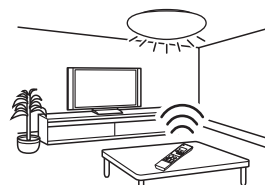
2

操作したい器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く

▶ 設定した時刻になると、自動であかりシーンが切り替わる

メモ

消灯または、常夜灯が点灯している場合は、自動であかりシーンは切り替わりません。



■ おまかせモードをOFFにする

リモコンの「全灯」、「白い色」、「暖かい色」、「点灯・普段」、「消灯」、「明るさアップ」、「常夜灯」のいずれかのボタンを押す

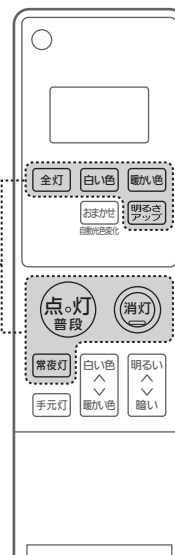
▶ リモコンの液晶パネルの「おまかせ」の表示が消え、押したボタンに応じた点灯状態に切り替わる

メモ

- 「おまかせモード」は、OFFにしないかぎり「朝モード」「昼モード」「夜モード」をくり返します。
例)「朝モード」「夜モード」の時間帯に壁スイッチを素早く(約1秒以内)OFF → ONにした場合は、「普段のあかり」に切り替わりますが、次のモード切替時刻でそのモードに応じた点灯状態に切り替わります。
(「昼モード」の時間帯の場合は、壁スイッチを素早く(約1秒以内)OFF → ONにすると「常夜灯」に切り替わりますので、次のモード切替時刻になっても点灯状態は切り替わりません。)
- 壁スイッチをOFFにした場合、次にONしたときはOFF前の点灯状態で点灯しますので、「朝・昼・夜モード」の時間帯がずれる場合があります。その場合は、もう一度「おまかせボタン」を押して、時間帯に合った点灯状態にしてください。(押さなかった場合は、次のモード切替時刻で時間帯にあった点灯状態に自動切替します。)
例)「夜モード」時に壁スイッチをOFF → 「朝モード」時間帯に壁スイッチをONにすると「夜モード」の「暖かい色」で点灯します。その時にもう一度「おまかせボタン」を押すと、「朝モード」の「全灯」に切り替わります。
(「おまかせボタン」を押さなかった場合、次の「昼モード」の切替時刻で「普段のあかり」に自動切替します。)

いずれかを押す

リモコン



おまかせモードの設定時刻を変更する

注意

「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」がONの場合は、設定時刻の変更ができません。
「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「おまかせモード」をOFFしてから変更を行ってください。

1 リモコンのフタを開ける

2 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を2秒以上押す



現在が点滅する
(おまかせと **るすばん** は点灯)

3 リモコンの「H/Vボタン」でおまかせに合わせる



おまかせが点滅する
(現在と **るすばん** は点灯)

4 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



おまかせの朝時刻が点滅する
(初期設定: (朝) 5:00)

5 リモコンの「H/Vボタン」を押して朝時刻を変更する



- 時刻は10分刻みで設定できます。

6 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



おまかせの昼時刻が点滅する(初期設定: (昼) 12:00)
→ 上記手順 **5** と同様に昼時刻の変更をする

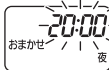
メモ

他の時間帯と重複できません。

例) 朝時刻を5:00に設定した場合

→ 4:50(最短の夜時間: 朝時間のマイナス10分)、5:00は設定不可

7 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



おまかせの夜時刻が点滅する(初期設定: (夜) 20:00)
→ 上記手順 **5** と同様に夜時刻の変更をする

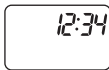
メモ

他の時間帯と重複できません。

例) 朝時刻を5:00、昼時刻を12:00に設定した場合

→ 5:00から12:00までは夜時刻の設定不可

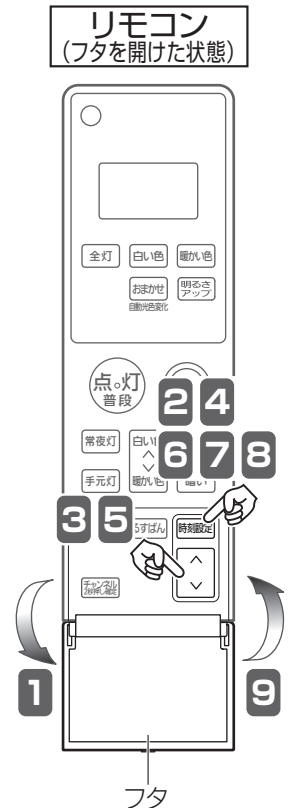
8 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押し時刻を決定する



現在時刻に切り替わり設定完了

- 「時刻設定ボタン」を押さないと約60秒で、前回の設定に戻ります。
- 一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

9 リモコンのフタを閉じる



故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現 象	考えられる原因	処 置	参照ページ
リモコンで 操作でき ない	液晶が表示しない	リモコンの電池を正しく入れる	3ページ「各部のなまえとはたらき」
	液晶は表示している	リモコンの電池を交換する ●現在時刻設定、チャンネル設定などを 再度実施してください。	
	LED手元灯は点灯 する	リモコンと照明器具のチャンネルが 合っていない	5ページ 「複数のリモコン照明器具を操作する」
現在時刻の 変更ができない	「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、 「おまかせモード」がONになっている	「るすばんモード」、「おやすみタイ マー」、「おまかせモード」をOFFに してから行う	4ページ「るすばんモードの使いかた」 6ページ「おやすみタイマーの使いかた」 8ページ「おまかせモードの使いかた」
現在時刻が点滅している	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する ●現在時刻設定、チャンネル設定などを 再度実施してください。	3ページ「各部のなまえとはたらき」
	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	
点灯・消灯時刻が設定できない	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	4ページ 「リモコンの現在時刻を設定する」
「るすばんモード」「おやす みタイマー」「おまかせモ ード」が操作できない			
点灯状態が 勝手に切り替わる	「おまかせモード」がONになっている	「おまかせモード」をOFFにする	8ページ「おまかせモードの使いかた」
	「るすばんモード」がONになっている	「るすばんモード」をOFFにする	4ページ「るすばんモードの使いかた」
勝手に点灯、消灯する	「おやすみタイマー」がONに なっていた	「おやすみタイマー」をOFFにする (「おやすみタイマー」で消灯すると 「おやすみタイマー」はOFFされます)	6ページ「おやすみタイマーの使いかた」
	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の真下など必ずリモコンが 動作する場所に置く	3ページ「あかりをつける・消す」
「るすばんモード」 「おやすみタイマー」で 点灯または消灯しない	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	10ページ「お手入れについて」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する ●現在時刻設定、チャンネル設定などを 再度実施してください。	3ページ「各部のなまえとはたらき」
	「るすばんモード」をセットして、2日目以降である (より在宅を装うため、2日目以降からは 点灯、消灯時刻が設定通り、15分前、 30分前とランダムに変わります。)	設定時刻通りに、点灯・消灯したい 場合は、その日ごとに「るすばん モード」をセットする	4ページ「るすばんモードの使いかた」
「おまかせモード」で あかりのシーンが 切り替わらない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する ●現在時刻設定、チャンネル設定などを 再度実施してください。	3ページ「各部のなまえとはたらき」
	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の真下など必ずリモコンが 動作する場所に置く	3ページ「あかりをつける・消す」
	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	10ページ「お手入れについて」
	常夜灯または、消灯になっている	常夜灯、消灯以外の点灯モードに 切り替える	3ページ「あかりをつける・消す」

上記の処置を行っても 現象が続く場合

- ①リモコンの電池を抜き、約30分以上経ってから電池を入れる
②リモコンのチャンネルを変更する 5ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照

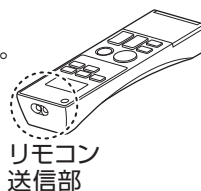
●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口にご相談ください。

お手入れについて

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。
- 電池は半年を目安に取り替えてください。
- ◎付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性の
ものでふいたり、殺虫剤をかけたり
しないでください。
変色、破損の原因となります。



リモコン
送信部

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/>

ライフソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

使い方・お手入れなどのご相談

365日
受付9時～18時

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター



フリーダイヤル パナは ナットク
0120-878-709

■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1109

■ FAX フリーダイヤル
0120-872-460

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら
電話機ボタンの「8」と「6#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

修理に関するご相談

365日
受付 平日9時～19時
日・祝・年末年始9時～18時

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口



フリーダイヤル パナニ イコー
0120-872-150

■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1090

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

照明器具用送信器保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	HK9804
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 () 様
※ 販売店	住所・販売店名 電話 ()

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 TEL(06)6908-1131(代表)

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () ー
お買い上げ日 年 月 日

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 リモコン送信器
●品番 HK9804
●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2019

HK9804 - T3A

N1019 - 00

(キリトリ線)